

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	コードレスインパクトドライバー <b>CIDS-120W</b>		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	6ヵ月
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
※販売店	住所名	☎ ( )		

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

6096-680708(4)

# コードレスインパクトドライバー CIDS-120W 取扱説明書

P7 訂正 5/14



このたびはコードレスインパクトドライバーをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。


ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。


お読みになったあとは必ず保存してください。

## 注意文の 警告 注意 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注 : 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

## 警告

### 1. バッテリーパックの充電について

- 本機専用の充電器、バッテリーパックをご使用ください。
  - ちがったものを使用しますと充電ができません。又、破裂、損傷のおそれがあります。
- 充電器は定格表示してある電源をご使用下さい。
  - 直流電源やエンジン発電機は使用しないでください。異常に発熱して火災のおそれがあります。
- 温度は10°C~35°Cの範囲で充電してください。
  - 範囲をこえますと十分な充電ができません。又、破裂や火災のおそれがあります。
- 充電は換気の良い場所でおこなってください。又、充電中は充電器の空気穴をふさいだり、布などで覆わないでください。
  - 破裂や火災のおそれがあります。
- 充電が終了したらバッテリーパックを抜き取り、電源プラグを抜いてください。
  - 放置しますと感電や火災のおそれがあります。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。
  - 感電のおそれがあります。
- 連続使用して、温度が上昇しているときは、15分以上間隔をおいて温度が低くなってから充電してください。連続して充電するときも、15分以上間をおいて温度が低くなってから充電してください。
  - 温度が上昇しているときは十分な充電ができません。

## 警告

### 2. 作業する場所について

- 雨の中、湿った場所では使用しないでください。
  - 感電のおそれがあります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
  - 爆発や火災のおそれがあります。
- 作業時は保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。
  - 切削したものと粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
  - 回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 作業場、作業台は整頓して、きれいな明るいところで作業するようにしてください。
  - ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業場は作業者以外は近づけないでください。又、作業者以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないでください。思わぬけがの原因となります。

### 3. 取扱いについて

- 加工するものをクランプや万力などでしっかりと固定してください。
  - 固定が不十分なときは、加工するものが回ったり、飛んだりしてケガの原因となります。
- 使用しないとき、修理、先端工具の交換等のときは、スイッチを切り、バッテリーパックを本機から抜いてください。
  - 本機が作動してケガの原因となります。
- バッテリーパックを火中に投入しないでください。破裂のおそれがあります。
- 使用前に本機に損傷がないか点検をし、正常に作動することを確認してください。本機に損傷や異常がありましたら取扱店または当社に修理を依頼してください。
- 電源コード、プラグに損傷がないか点検してください。
  - 損傷しているものをそのまま使用しますと感電やショートして発火するおそれがあります。
- 安全に能率よく作業をするために本機の能力を超えた無理な作業をしないでください。
  - 本機の損傷発煙、発火のおそれがあります。

## ⚠ 警告

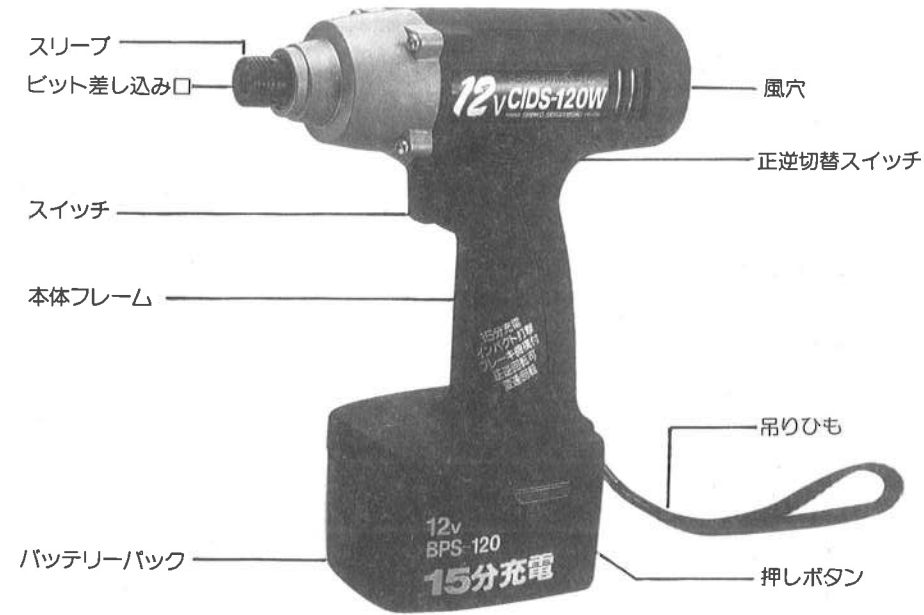
### 4. 手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
  - ・使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 先端工具の刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
  - ・切れ味が悪いと仕上がり面が悪くなるばかりでなく、モートルに負荷が多くかかり、作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
  - ・修理、点検は販売店、または当社にお申し付けください。
- 作業が終了したら、塵を取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。

### 5. コードレスドライバー使用上のご注意

- 作業をする場所に電線管、水道管、ガス管等の埋設物がないかを作業前に確かめてください。
  - ・埋設物があると先端工具が触れ思わぬ事故の原因となります。
- ビットは正確に奥まで差し込んでください。
  - ・不十分なときはスリーブが元に戻らずビットの固定ができません。
- 使用中は振り回されないように本機を確実に保持してください。
  - ・不確実な保持は振り回されるなどケガの原因となります。
- 使用中は回転部や切りくずなどに手や顔を近づけないでください。
  - ・ケガややけどの原因になります。
- 使用中は本機の側面の風穴をふさがないでください。
  - ・本機が高温となり火災の原因となります。
- 先端工具（ビットなど）は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・確実でないと、はずれたりしてケガの原因となります。
- 使用中は巻き込まれるおそれのあるもの（ネクタイなど）は着用しないでください。
  - ・回転部に巻き込まれてケガの原因となります。
- 高い場所で作業をするときは、下に人のいないことを確かめてください。
  - ・材料や本機を落としたとき、事故の原因となります。
- 金属の穴あけには使用しないでください。

## 部品の名称



## 付属品

### ■充電器

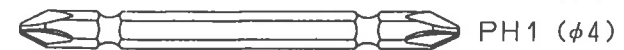


### ■ブローケース

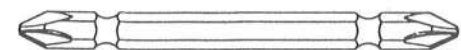


### ■バッテリーパック×2

### ■ビット



PH1 (φ4)



PH2 (φ5)

## バッテリーパックの 取りはずし、取付方法

- バッテリーパックを取りはずすときは片手で本体のハンドル部ににぎり、もう片方の手でバッテリーのストッパーの上を指で押しながらいってください。(図3参照)
- 取付けるときはそのままカチッと音がするまで差し込んでください。



図3

## 充電方法

① 充電器を100Vの電源に差し込んでください。間違えて200Vに差し込んで使用すると異常発熱により損傷します。

② 直流電源やエンジン発電器は使用しないでください。異常発熱して火災のおそれがあります。

● 充電するときは周囲温度が10°C~30°Cのところでおこなってください。

● 充電器のプラグを電源に差し込むと赤ランプが点灯。

● 充電器にバッテリーパックを奥まで差し込んでください。(図4参照) 青ランプが点灯すると充電開始。

③ ランプ表示については次ページの一欄表をご参照ください。

● 気温が20°C位で約15分程で充電できます。

④ 使いはじめ、長時間使用していないとき、温度が低いとき等は充電時間が長くなります。

● 冷えたバッテリーパック(10°C以下)を充電するときは、温かい部屋に1時間位放置し、温かくなってから充電してください。(温度が低いときは⑤ランプがおそい点滅)

● 温度の高いバッテリーパック(30°C以上)を充電するときは、周囲温度の低いところに30分以上放置し、温度が低くなってから充電してください。(温度が高いときは⑥ランプが速い点滅)

● 故障等で充電不可のときは⑦⑧ランプが交互に速い点滅をします。又、バッテリーパックが異常に高温(約70°C以上)になったときは充電がストップして、ランプは消灯します。このようなときは充電を中止して修理に出してください。

● 充電が終了したらバッテリーパックを抜き取り、プラグを電源から抜いてください。放置しますと火災のおそれがあります。

● 連続して充電しますと、温度が上昇して十分な充電ができません。15分以上間隔をおいて温度が低くなってから充電してください。



図4

● バッテリーパックを直射日光のあたるところや、温度の高いところに放置しますと、温度が上昇して正しい充電ができません。

⑤ 雨の中、湿度の高いところは、感電のおそれがありますので充電しないでください。

⑥ 充電器の空気穴をふさがないようにしてください。穴をふさぐと温度が上昇し正しい充電ができません。

## 充電ランプの表示

○ 赤色	■ 点灯	充電器通電中	コンセントに差し込み、バッテリーパックを差し込んでない状態(正常)
	●●●●●●●● 速い点滅	温度が高い	バッテリーパックの温度が35°C以上に上昇。少し間隔をおいて充電してください。
	■ おそい点滅	温度が低い	バッテリーパックの温度が10°C以下に低下。温かいところで充電してください。
○ 緑色	■ 点灯	充電中	
	●●●●●●●● 速い点滅	充電完了	
○ ○ 赤 緑	●●●●●●●● 赤、緑が交互に速い点滅	充電不可 (約70°C)	バッテリーパックが適正にセットされていないか、バッテリーパックの故障など。

⑦ 故障等で万一、バッテリーパックが異常に高温(70°C以上)になったときは充電がストップして、ランプが消灯する構造になっています。

## CIDS-120Wの使用明細

本体の仕様		充電器の仕様	
モーター電圧	DC-12V	入力電圧	AC100V
電池	ニッケルカドミウム	入力周波数	50/60Hz
回転数	0~2,200r/min	入力容量	185 VA
打撃数	0~2,900r/min	出力電圧	12V
最大トルク	88.3N・m(900kgf・cm)	出力電流	6 A
回転方向	正逆回転	充電時間	約15分
重量	1.67kg	重量	0.68kg

(注) 本機は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

## ご使用方法

●本機にバッテリーが正確にセットされていることをご確認ください。不確実ですと、バッテリーが抜け落ち危険です。

●本体にビットを差し込むときは、スリーブを最後まで前方向に引いて、ビットを差し込んでください。スリーブを元にもどして軽くビットを引き抜け落ちないことを確認してください。(図5参照)

●本体からビットを抜くときはスリーブを前方向に引いて、ビットを抜いてください。

④ビットについては次ページの図9、図10をご参照ください。

●ご使用前に回転方向を確認して正逆スイッチの位置を調整してください。正逆スイッチの○側を押しますと右回転、△側を押すと左回転します。(図6参照)

④正逆回転の切り替えは、モーターの回転が停止してからおこなってください。回転中に切り替えますと、故障の原因となります。

④正逆スイッチを中間にしますと回転しません。最後の止まる場所まで押してください。

●スイッチを軽く引きますと低速回転で、引くに從って回転が速くなります。スイッチをはなしますとブレーキが作動して停止します。(図7参照)

④作業中は落下防止のため、吊りヒモに手を通してご使用ください。(図8参照)

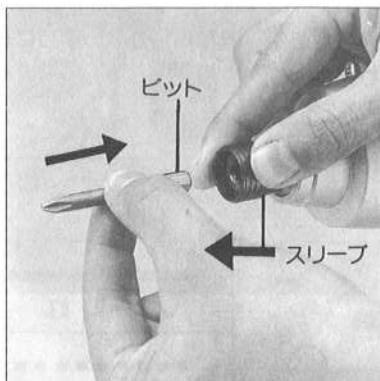


図5



図7 図8

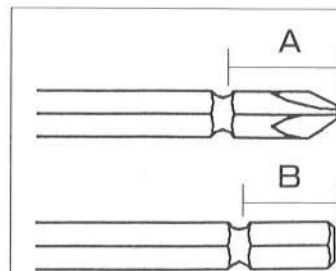


図6

## ビット、ソケット、アダプターについて

●PH1、PH2は付属品としてセットしてあります。その他は市販品です。

●使用できるビットの明細



●六角軸 6.35mm用

●A = 16mm

●B = 13mm

(注)上記以外のものは使用できません。

図9

## ■使用例

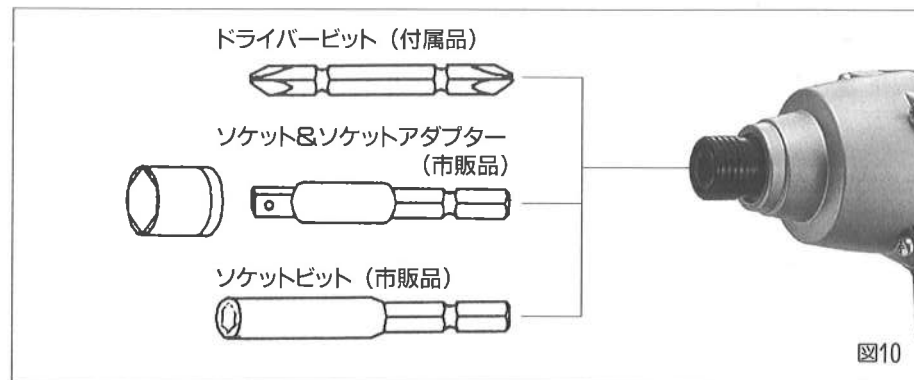


図10

## 能力について

	能力
木ネジ	φ 3.5 ~ φ 9
普通ボルト	M 6 ~ M 12
テクスネジ	φ 3.5 ~ φ 6

## 締め付け能力について

- 一回の満充電による締め付け能力(周囲温度20°C)

注)バッテリーの性能経時変化、材料の硬さ、周囲の温度等により、締め付け本数は多少異なります。下記の数値は参考値です。

### ■締め付け本数(参考)

ネジの種類	ネジの寸法	材 料	締め付け本数
木 ネ ジ	φ4.1×38 mm	米 松	約130本
	φ5.8×63 mm		約35本
万 能 ビ ス	φ4.2×45 mm		約150本
テ ク ス ネ ジ	φ4×13 mm	冷間圧延鋼板 (SPC厚み1.6mm)	約200本
		冷間圧延鋼板 (SPC厚み2.3mm)	約130本
高カボルト	M10	1秒締め	約240本

- 締め付け作業をするときは、ネジ頭に正確に合せて、正しい角度で締め付けてください。
- 注)M8以下のネジを締めつけるときは、スイッチの引金の引き加減を調整してご使用ください。
- 小ネジの場合、締め付けは極めて短時間(0.1秒~0.2秒)の締め付けで、標準締め付けトルク以上の締め付け力が得られます。
- 注)締め付け時間が長すぎますと、ネジが伸びたり、切損することがあります。また、ビット等の工具の寿命が短くなります。作業の前に試しの締め付けをして、締め付けに合った時間を把握してください。特にM8以下のネジについては注意してください。
- 注)われやすい木材、かたい材料には下穴をあけておきますとより正確にネジ締めができます。

## 保守、点検について

- 作業が終了したら乾いた布でふいて、湿気の少ないお子様の手のとどかないところに保管してください。
- 注)屋外に放置したり、水洗いは絶対にしないでください。
- 本機についての修理、お問い合わせは販売店、または当社までご連絡ください。